

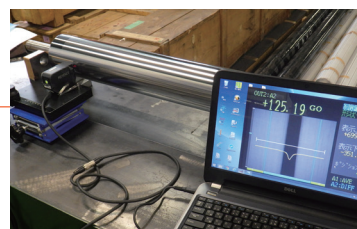


高精度円筒研磨機の導入による 金属ローラー仕上げ加工の一貫生産と事業の拡大

■ 事業のきっかけ・背景

昨今、金属ローラー製品の主な顧客であるフィルム業界において、液晶・有機ELなどの製品群に対してフィルム加工の需要が増大しており、比例して加工機械となる金属ローラーに対して高い精度が要求されている。

金属ローラーの製造工程において、精度を決定する工程の1つが円筒研磨であり、この工程は外注先に頼っていたが、自社内で対応可能にする事で、納期短縮・低コスト化・品質管理による高付加価値化が実現でき、生産効率向上・受注増大を狙えると考えた。



■ 事業の概要・成果

本事業においては外注依頼している研磨加工を内製化し、一貫生産体制の構築を目的として「高精度円筒研磨機」の導入を行った。設置場所などの制約により、全案件ではなく一部に留まったが、工程の一部内製化が実現。

研磨加工に係る外注費コストを約2割削減、納期短縮といった計画通りの成果を得る事ができた。副次効果として、研磨加工品の輸送コストを大幅に抑える事もできた。また、試作開発・新技術確立における技術流出防止・開発コストの増大抑止にも効果があり、当社の強みである「提案力」の強化という点でも一定の成果を得る事ができた。



今後の方針、次の目標など

金属加工・製造業の中でも、ローラー製造は非常に狭い業界であり、その性質上、多くの製品が複雑かつ難易度の高い特注仕様となります。

おかげさまで多くの企業様に当社製品をご使用いただいておりますが、その理由は、製品仕様実現のための「技術力」「対応力」に加え、設計・施工の提案・改善などを提供する当社ならではの「提案力」にあると考えております。

今後もこの提案型の営業力を強化し、他社との差別化を図りながら販路拡大を目標に、高精度・高品質・高付加価値な製品を提供してまいります。



代表取締役社長 川村 英亮

企業概要



代 表 者 名	代表取締役社長 川村 英亮
設 立 年	1994年9月
所 在 地	〒639-0235 奈良県香芝市良福寺103-1
T E L	0745-77-7055
F A X	0745-76-8315
ホームページ	http://www1.odn.ne.jp/kawamura-ss/
資 本 金	1,000万円
従 業 員 数	33名
事 業 内 容	一般産業用機械や印刷機械部品等の各種ローラー製作・設計

当社は1961年の創業以来、約半世紀にわたって一般産業用機械や印刷機械部品などの各種ローラーを中心に円筒加工製品を製作している。

機械加工はもとより、メッキ・溶射・ゴムライニング・アルマイト加工などの各種表面処理が可能で、素材は鉄以外にアルミ、CFRPコンポジットパイプなどの非鉄製品にも対応。

幅広いネットワークを活かした「対応力」、加工法・製法について特許取得実績もある「技術力」に加え、ローラーの設計・図面作成などの「提案力」の3つを強みとし、大手フィルムメーカーをはじめ国内・海外へ製品展開し、その精度・品質は顧客より高い評価を獲得している。